

「楽籠魂」60年間脈々と

楽籠クラブは昨年60周年を迎えた歴史あるサークルです。我々はこの60年分の縦の繋がり的重要視しており、常にOB・OG・現役間で密な関係を築けるように「楽籠大会」をはじめ多くの行事があります。楽籠大会とは毎年開かれるOB・OGと現役の交流試合・懇親会の場です。このような場を通じて、現役は日々の練習から合宿、また学生生活等のさまざまな場面でOB・OGからの支援を受けられるようになっていきます。また楽籠クラブのもう一つの大きな特徴として、関東大学バスケットボール同好会連盟という学生主体の大会（以下、連盟戦）に参加できるというものがありません。塾内に数あるバスケットボールサークルの中で、連盟戦に参加できるのは楽籠クラブだけです。1年時から試合をこなしてきた2、3年生に加え、今年はレベルが高くフレッシュな1年生を迎え入れられたこともあり、連盟戦で結果を残せるチームに成長していると自負しています。

楽籠クラブ



サークル NOW



みんなで
作って
みんなで灯す

キャンドルナイト 湘南台



「キャンドルナイト湘南台」は、キャンドル制作のワークショップやキャンドルナイトイベントを、湘南台地域を中心に開催し、地域活性化を目指す学生団体です。キャンドルナイトイベントとは、冬に湘南台公園を貸し切り、2000〜3000個のキャンドルを並べ、屋台やステージを設けて地域の方にお越しいただくイベントです。ここで使用するキャンドルは障がい者支援施設に発注しており、施設の方々のご協力のもとイベントを作り上げていきます。今年も12月24日(土)に開催予定です。私たちの基本理念は「みんなで作ってみんなで灯す」。湘南台地域には多くの立場の人々がいます。地域に住む方、通学してくる学生やここで働いている人、幼稚園や小学校に通う子供たち、福祉施設の方。私たちは、そのような人々が頼み、互いに交流できる機会を作ります。そしてイベントの運営自体に地域の方々を巻き込み、地域と一体化した団体になることを目指しています。